

家族のお世話に関するアンケート
(ヤングケアラー実態調査)
実施報告

荒尾市

令和7年10月

調査概要・調査対象者

1. 調査目的

家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められるこども「ヤングケアラー」の状況を把握し、本市における必要な支援を検討する。

2. 調査対象

市内小中学校、特別支援学校在籍の小学5年生及び中学2年生

対象	児童・生徒数	回答数	回答率
小学5年生	447人	416人	93.1%
中学2年生	449人	380人	84.6%
回答しない		2人	
合計	896人	798人	89.1%

3. 調査期間

令和7年6月16日（月） ～ 令和7年7月11日（金）

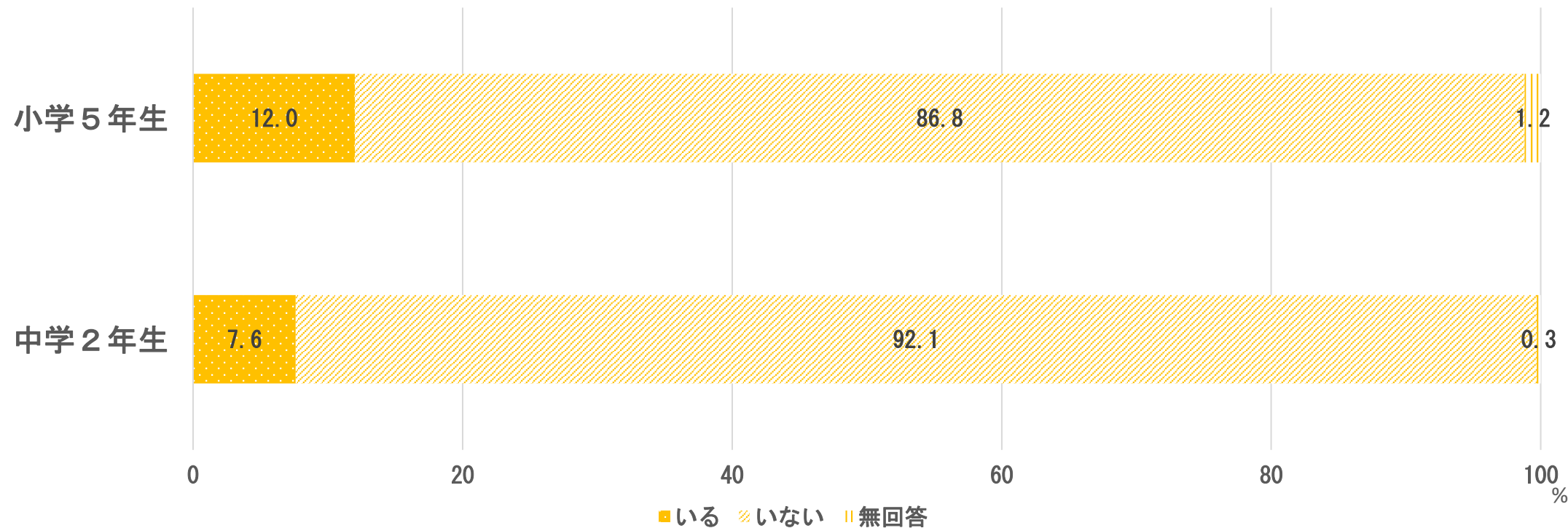
4. 調査方法

各小中学校を通じて、児童・生徒宛にリーフレット及びQRコードを記載した調査依頼文を配布。啓発動画を視聴のうえ、児童・生徒本人が教育用タブレットを使用し回答。

家族の中に病気、障がい、高齢や幼いきょうだいのお世話が必要な方はいますか

お世話が必要な家族が「いる」と回答した小学5年生は50人、中学2年生は29人であった。

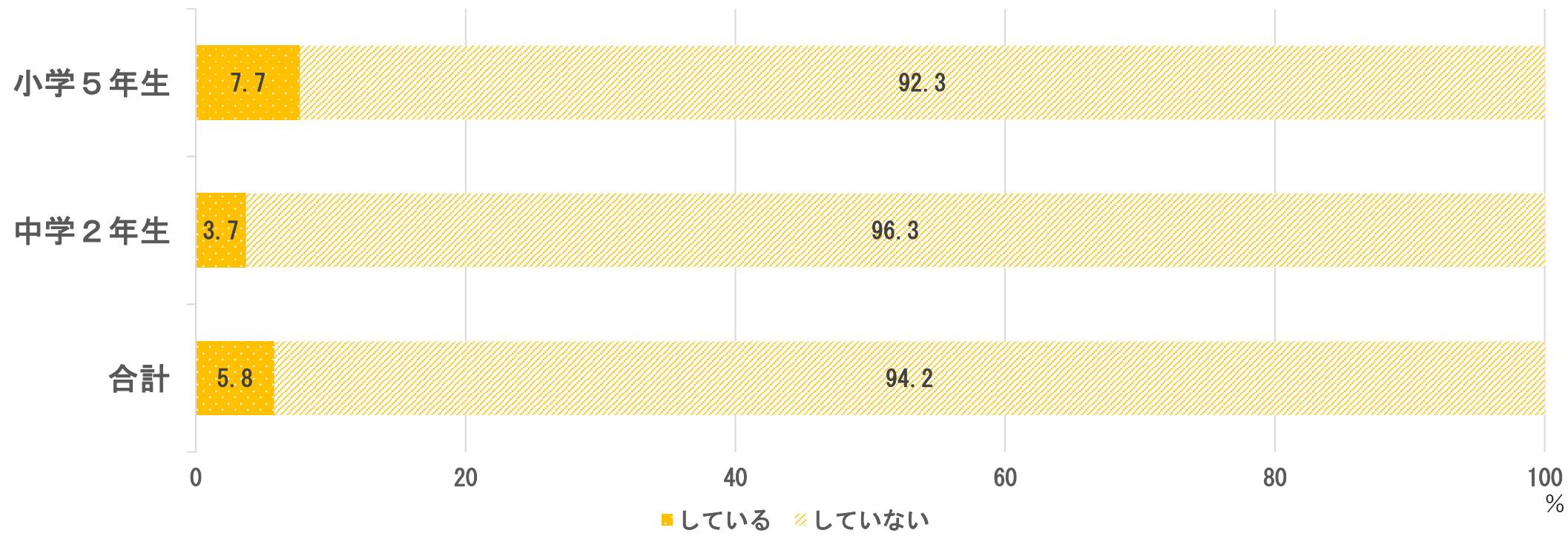
	いる	いない	無回答
小学5年生 (n=416人)	50人	361人	5人
中学2年生 (n=380人)	29人	350人	1人



あなたは家族のお世話をしていますか

お世話をしていると回答した小学5年生は7.7%（熊本県3.3%※1）、中学2年生は3.7%（熊本県6.3%※2）であり、全体の5.8%が家族のお世話をしていると回答した。

	している	していない
小学5年生 (n=416人)	32人	384人
中学2年生 (n=380人)	14人	366人

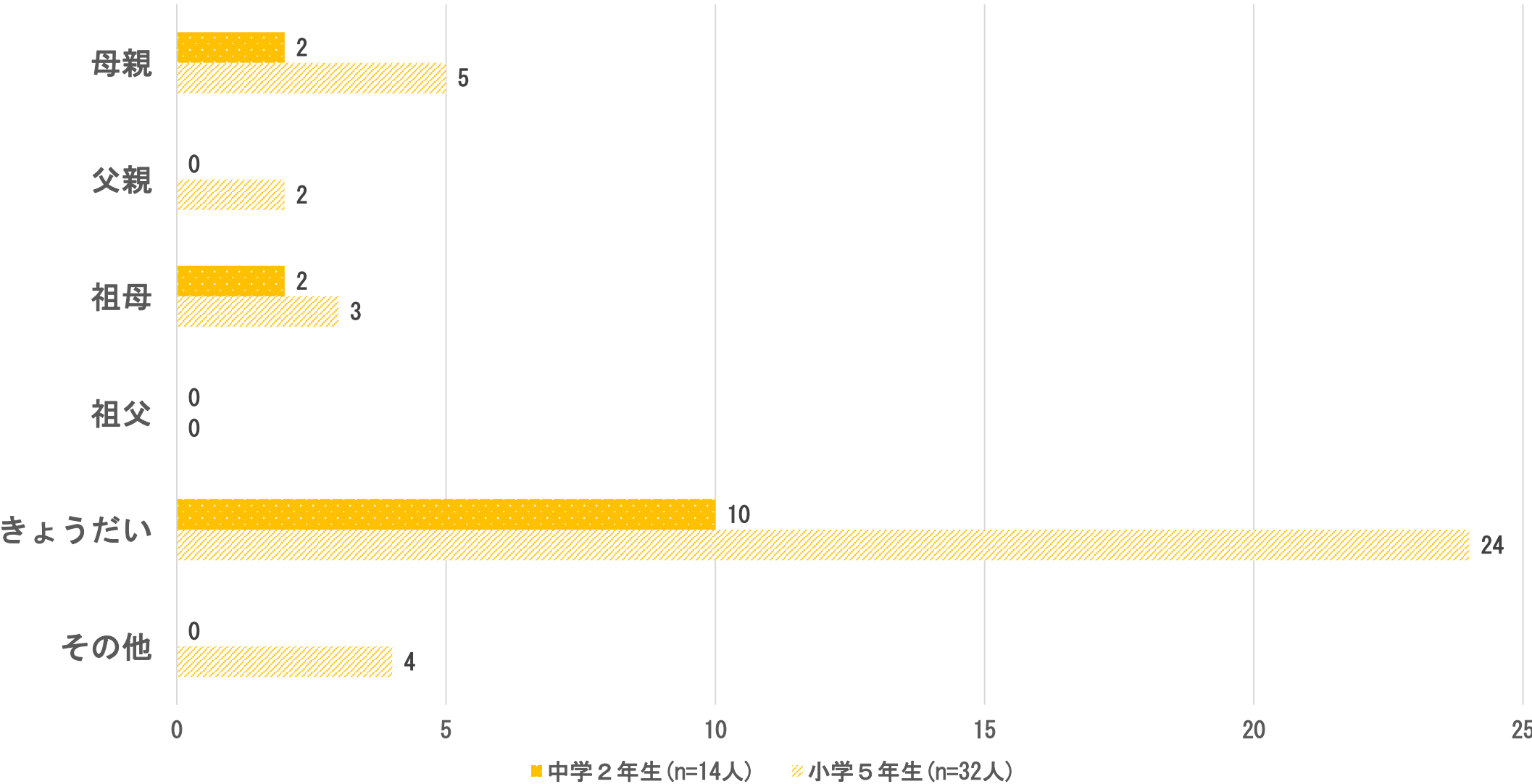


※1 令和4年度 熊本県におけるヤングケアラーの実態に関する調査報告書（小学6年生対象）
※2 令和3年度 熊本県におけるヤングケアラーの実態に関する調査報告書（中学2年生対象）

お世話を必要としている家族は誰ですか(複数回答)

お世話をしている家族は「きょうだい」が最も高く、次いで「母親」の割合が高かった。

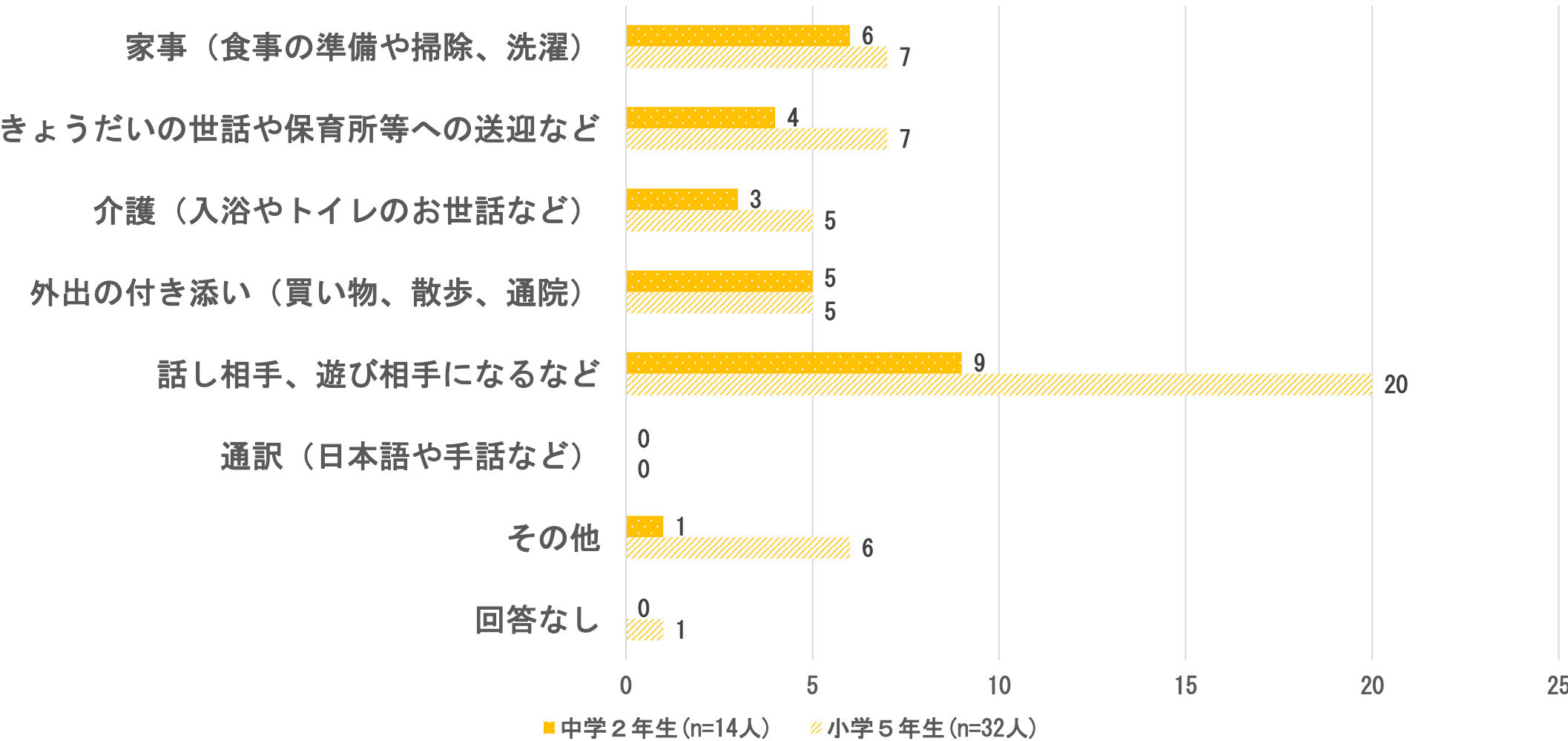
その他：弟、赤ちゃん、いとこ



お世話の内容を教えてください(複数回答)

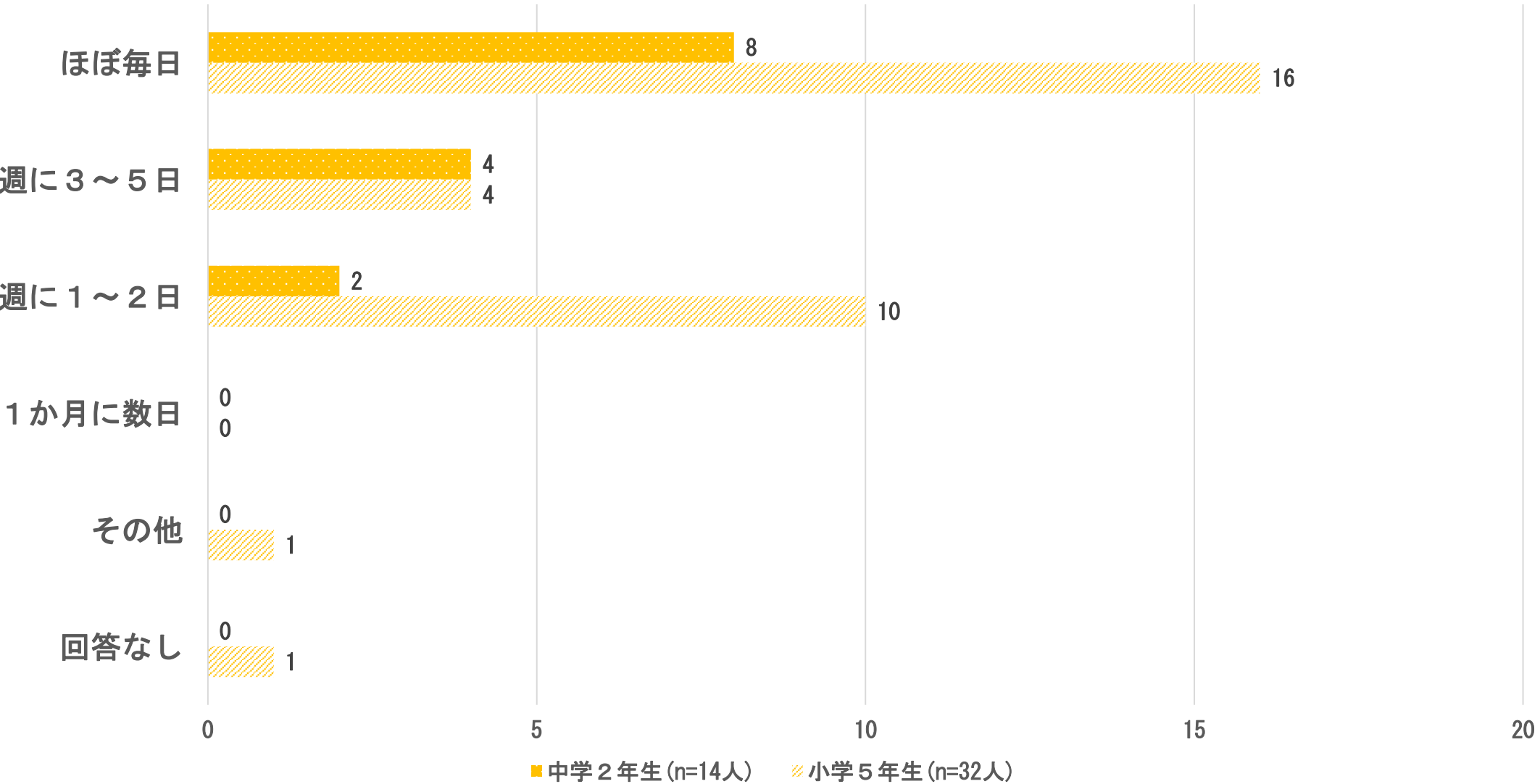
お世話の内容は「話し相手、遊び相手になるなど」の割合が最も高く、次いで「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が高かった。

その他：一緒に近くにいるだけ、片付け、抱っこなど、同じ家の中でお茶を持ってきたり、お手伝いをしている、妹のお世話、洋服を着せる



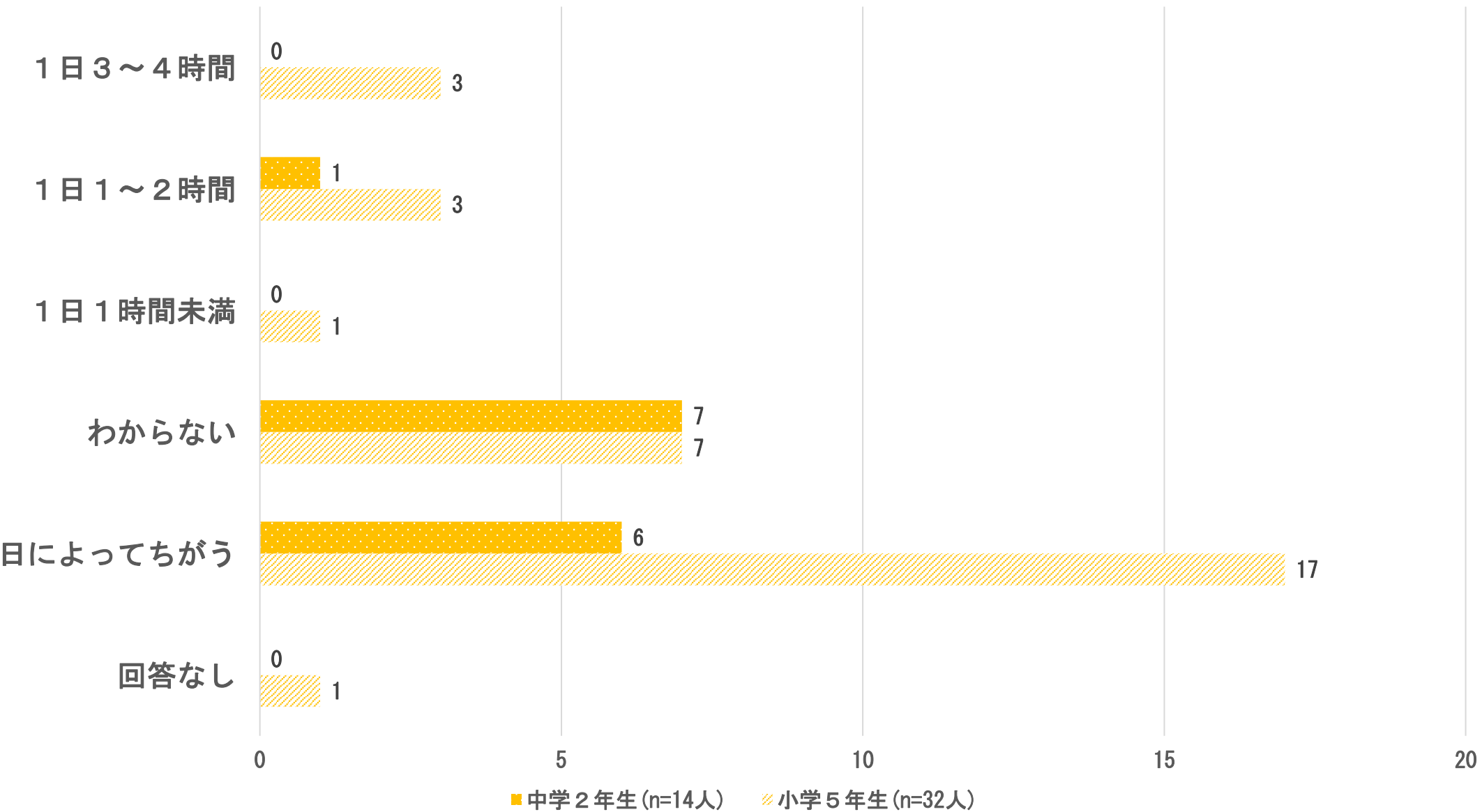
お世話をしている日数を教えてください

お世話をしている頻度は「ほぼ毎日」の割合が最も高く、次いで「週1～2日」の割合が高かった。
その他：1年に数日



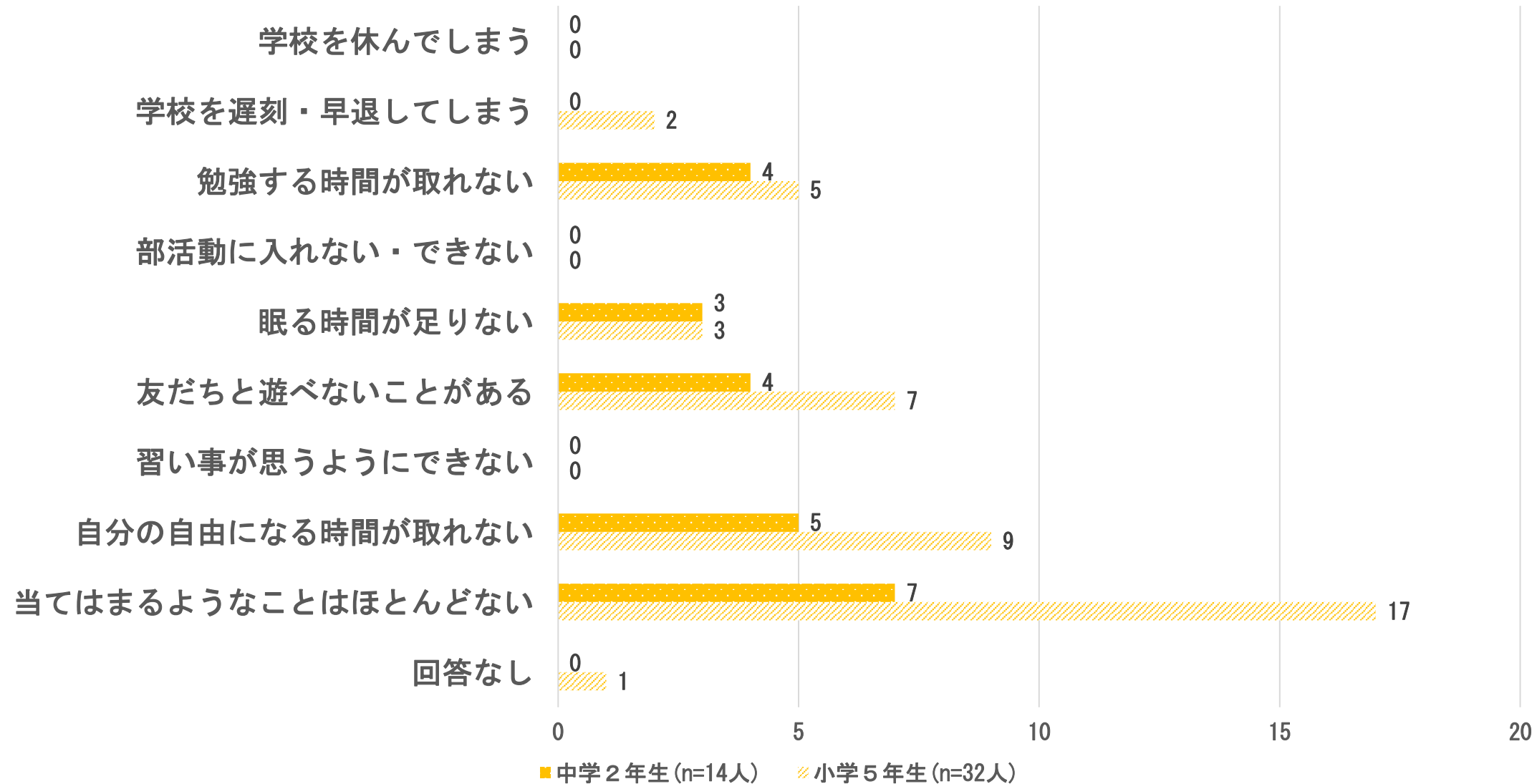
お世話をどれくらいしていますか

1日あたりに費やす時間は「日によってちがう」の割合が高かった。



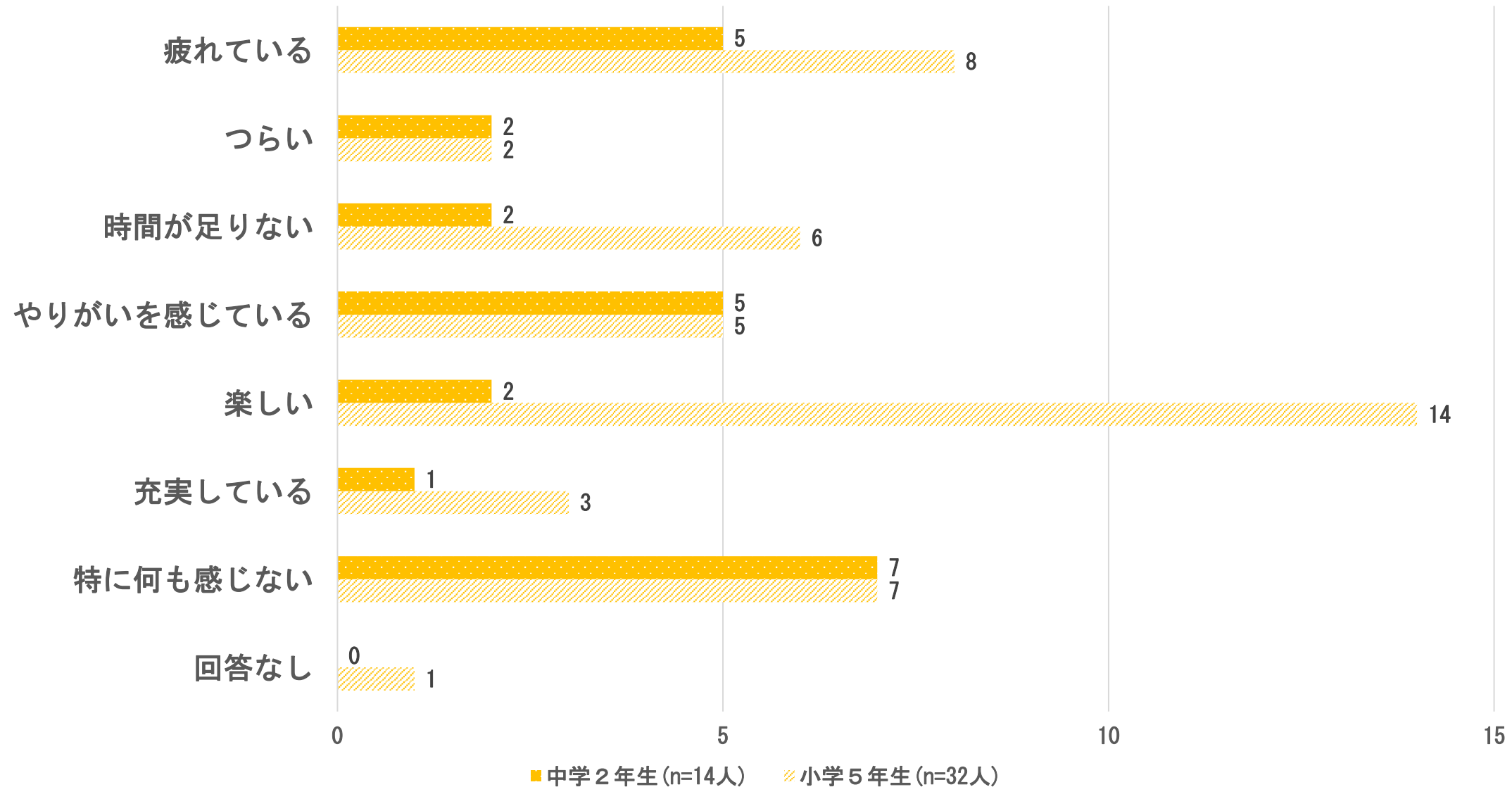
お世話をしていることで、次のようなことはありますか (複数回答)

「当てはまるようなことはほとんどない」の割合が最も高く、次に「自分の自由になる時間が取れない」の割合が高かった。



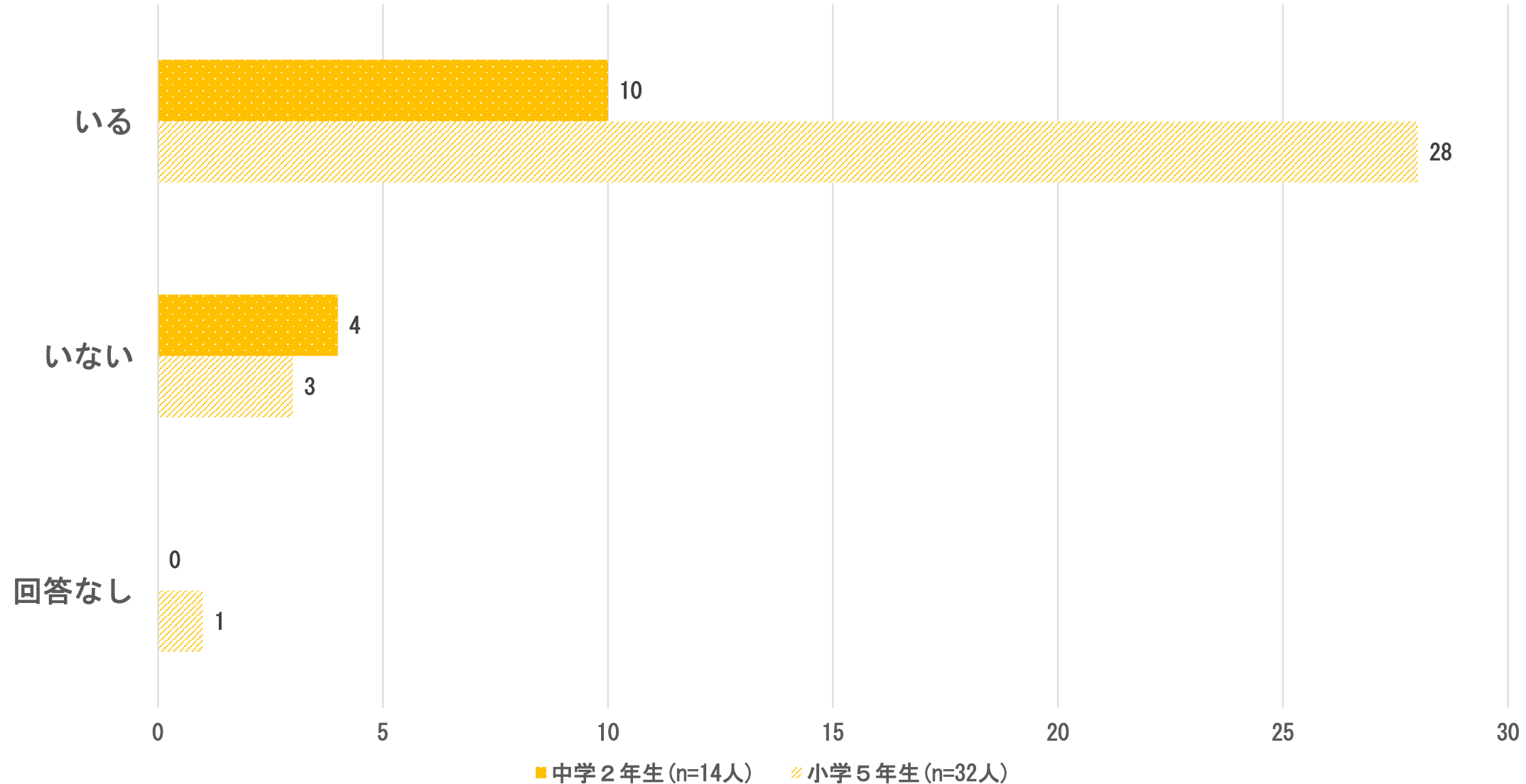
お世話をすることについて、次のようなことを感じていますか(複数回答)

小学5年生は「楽しい」の割合が高く、中学2年生は「特に何も感じない」の割合が高かった。



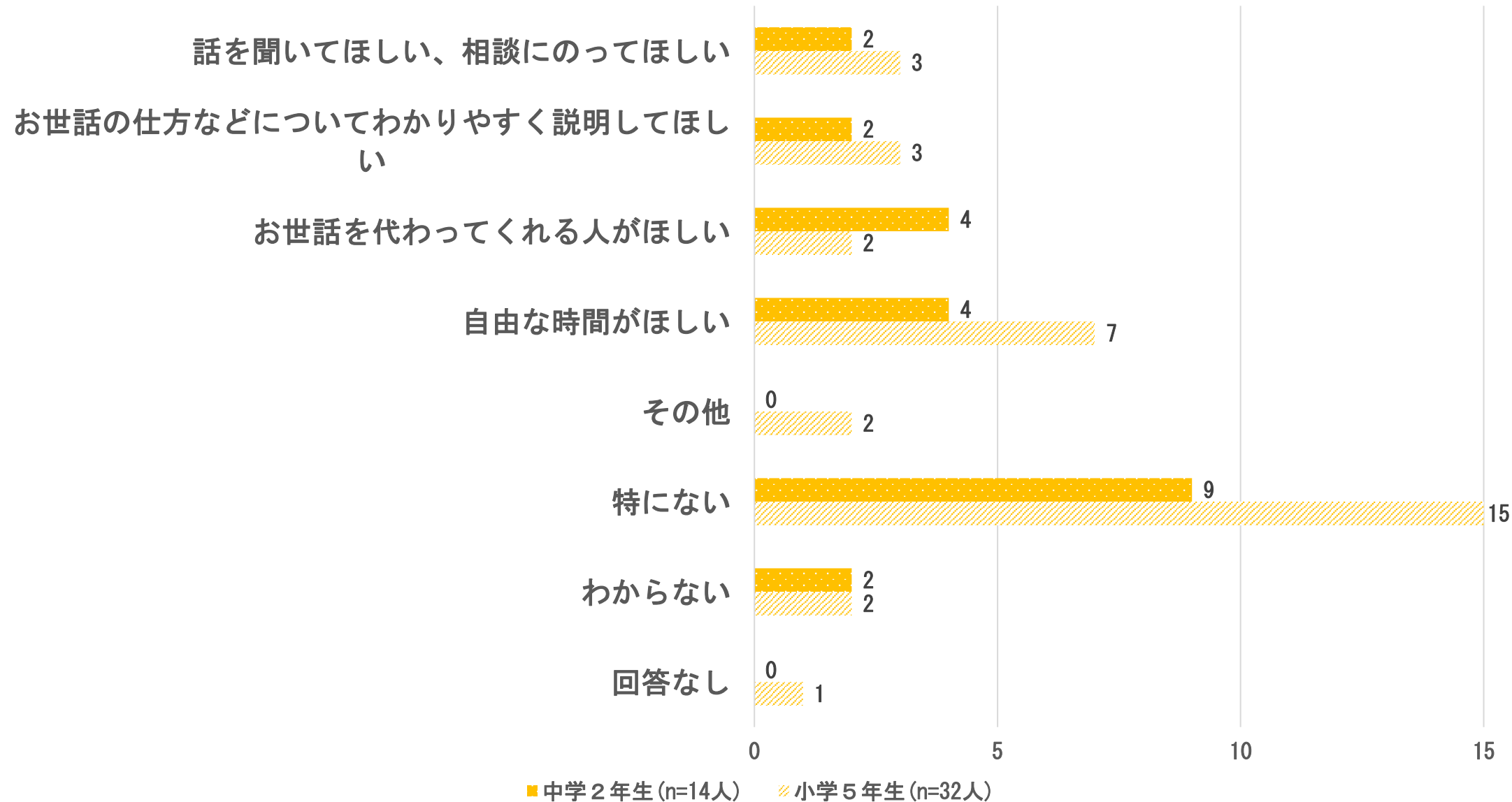
お世話をしている家族のことや、悩みを聞いてくれる人はいますか

お世話をしている家族のことや悩みを聞いてくれる人は「いる」と回答した人は、38人であり、ほとんどの児童・生徒は相談者がいることが分かった。



お世話をしていることに関して、大人に手伝ってほしいことはありますか(複数回答)

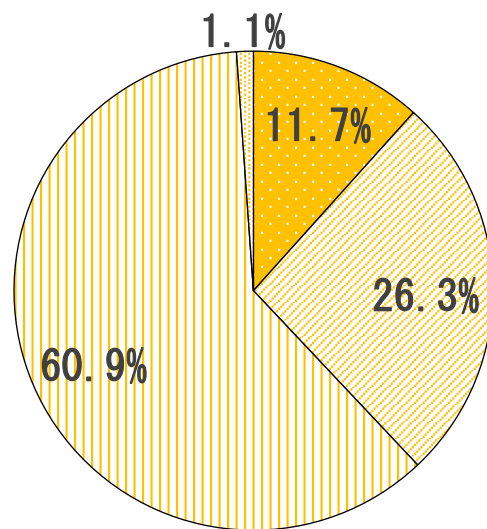
お世話をしていることに関して、「特にない」の割合が最も高かった。



ヤングケアラーという言葉を知っていますか

「聞いたことはあるが、よく知らなかった」「聞いたことなかった（今日初めて聞いた）」の割合が87.2%を占め、認知度が低いことが分かった。

	聞いたことがあり、内容も知っていた	聞いたことはあるが、よく知らなかった	聞いたことなかった（今日初めて聞いた）	無回答
小学5年生 (n=416人)	42人	79人	286人	9人
中学2年生 (n=380人)	50人	131人	199人	0人
回答しない (n=2人)	1人	0人	1人	0人



- 聞いたことがあり、内容も知っていた
- ▨ 聞いたことはあるが、よく知らなかった
- ▩ 聞いたことなかった（今日初めて聞いた）
- 回答なし

あなたの名前を教えてください

本アンケートでは、困っている児童・生徒の声をキャッチできるようにするため、任意の記名式とした。
記名率は半数を超えたが、無記名者の中にもお世話をしている児童・生徒が含まれていることが分かった。

	記名あり	記名なし
小学5年生 (n=416人)	287人 (69.0%)	129人 (31.0%)
中学2年生 (n=380人)	233人 (61.3%)	147人 (38.7%)
回答しない (n=2人)	0人 (0%)	2人 (100%)

設問

A あなたのことについて

問1 あなたの学校を教えてください

- 荒尾第一小学校 万田小学校 平井小学校 府本小学校
八幡小学校 有明小学校 緑ヶ丘小学校 中央小学校
清里小学校 桜山小学校 荒尾海陽中学校 荒尾第三中学校
荒尾第四中学校 荒尾支援学校 回答しない

問2 あなたのクラスを教えてください

- 1組 2組 3組 4組 5組 回答しない

問3 あなたの性別を教えてください

- 男 女 回答しない

設問

B 家庭や家族のことについて

問4 家族の中に病気、障がい、高齢や幼いきょうだいのお世話が必要な方はいますか

いる いない

→「いない」に回答した場合、問14に進む。

問5 あなたはその家族のお世話をしていますか

はい いいえ

→「いいえ」と回答した場合、問14に進む。

問6 それは誰ですか（当てはまるものを全て選択してください）

母親 父親 祖母 祖父 きょうだい その他

設問

B 家庭や家族のことについて

問7 あなたがしているお世話の内容を教えてください（当てはまるものを全て選択してください）

- 家事（食事の準備や掃除、洗濯）
- きょうだいの世話や保育所等への送迎など
- 介護（入浴やトイレのお世話など）
- 外出の付き添い（買い物、散歩、通院）
- 話し相手、遊び相手になるなど
- 通訳（日本語や手話など）
- その他

問8 あなたがお世話をしている日数を教えてください

- ほぼ毎日
- 週に3～5日
- 週に1～2日
- 1か月に数日
- その他

問9 あなたは、お世話をどれくらいしていますか（だいたいの時間でお答えください）

- 1日（ ）時間程度
- わからない
- 日によってちがう

設問

B 家庭や家族のことについて

問10 あなたは、お世話をしていることで、次のようなことはありますか（当てはまるものを全て選択してください）

- 学校を休んでしまう 学校を遅刻・早退してしまう
- 勉強する時間が取れない 部活動に入れない・できない
- 眠る時間が足りない 友だちと遊べないことがある
- 習い事が思うようにできない 自分の自由になる時間が取れない
- 当てはまるようなことはほとんどない

問11 あなたは、お世話をすることについて、次のようなことを感じていますか（当てはまるものを全て選択してください）

- 疲れている つらい 時間が足りない やりがいを感じている
- 楽しい 充実している 特に何も感じない

設問

B 家庭や家族のことについて

問12 あなたがお世話をしている家族のことや、悩みを聞いてくれる人はいますか

いる いない

問13 お世話をしていることに関して、周りの大人にしてほしいこと（手伝ってほしいこと）はありますか（当てはまるものを全て選択してください）

話を聞いてほしい、相談にのってほしい

お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい

お世話を代わってくれる人がほしい

自由な時間がほしい

特にない

わからない

その他

設問

C ヤングケアラーについて

問14 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか

聞いたことがあります、内容も知っていた

聞いたことはあるが、よく知らなかった

聞いたことがなかった（今日初めて聞いた）

問15 あなたの名前を教えてください（答えたくないときは書かなくても大丈夫です）